

第124号

9・10・11月号



# 幸区の社会福祉

社協は、住民の参加により福祉のまちづくりをすすめる民間組織です

この広報紙は共同募金の配分金で発行されています。

発行所 川崎市幸区社会福祉協議会  
川崎市幸区戸手本町 1-11-5 川崎市さいわい健康福祉プラザ内  
TEL:044-556-5500 FAX:044-556-5577 URL:http://www.saiwaiku-shakyo.jp/  
発行人 加藤 満治 編集人 加藤 満治 印刷所 株式会社 共栄堂



## 目次

- 1.新会長あいさつ  
川崎市成年後見支援センターがオープンしました
- 2.令和2年度事業報告書①
- 3.令和2年度事業報告書②  
令和2年度 決算報告
- 4.老人福祉センター後期講座①
- 5.老人福祉センター後期講座②
- 6.10月1日から赤い羽根共同募金が始まります
- 7.年末たすけあい運動「慰問金」配分の申請に関するお知らせ  
令和2年度共同募金配分先報告
- 8.スタンプラリー／プラザ祭り  
更生保護サポートセンターがオープンしました  
区社協社会福祉大会中止のお知らせ／寄附者報告



川崎市幸区社会福祉協議会  
会長 加藤 満治

## 川崎市幸区社会福祉協議会 会長就任にあたって

平素より、幸区社会福祉協議会の事業にご理解とご協力をいただきまして、厚く御礼申し上げます。

佐藤前会長の後を引き継ぎ、会長に就任いたしました加藤です。微力ではございますが、幸区の地域福祉推進のため、力を尽くしてまいりますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

さて、地域に目を向けると、住民のつながりの希薄化や高齢者世帯の増加に加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による外出機会の減少や生活困窮世帯の増加など、地域を取り巻

く状況は変化しています。住民の困りごとや心配ごとが多様化していく中で、住み慣れた地域で安心して暮らしていく地域づくりを担う社会福祉協議会が果たす役割は重要性を増しています。

幸区社会福祉協議会は、地区社協や町内会・自治会、民児協や保護司会、施設やボランティア、関係諸団体や行政と連携を密にし、地域にとって、住民にとって何が必要かを考え、福祉の向上、地域福祉の推進に努めてまいります。

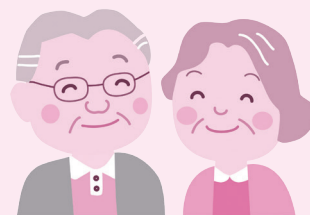
地域の皆さまにおかれましては、引き続き幸区社会福祉協議会へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 川崎市成年後見支援センターがオープンしました！

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会は川崎市から委託を受け、令和3年7月1日に川崎市成年後見支援センターをオープンしました。

幸区では川崎市幸区社会福祉協議会内にある幸区あんしんセンターが相談窓口として、区民の皆様や関係機関から成年後見制度に関する相談を受け付けます。成年後見制度の内容や利用するための手続き等について、お気軽にご相談ください。

●相談窓口：幸区あんしんセンター  
電話 044-556-5082



令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、施設の休館、事業を縮小しての実施または中止等、例年通りの活動が困難な一年でした。

## 住民交流活動拠点事業

乳幼児から高齢者まで世代を超えた多くの方々に利用していただき「誰もが顔見知りになれる」交流の場、気軽に立ち寄れる地域の「陽だまり」を運営しました。

### ●小倉の駅舎 陽だまりの運営(4/6から6/30まで閉所)

登録会員数1,738名(令和2年度新規登録者8名)  
年間利用者数 2,167名  
高齢者フリーパスの販売もしています。

### ●塚越の陽だまりの運営(4/6から6/26まで閉所)

登録会員数1,738名(令和2年度新規登録者4名)  
年間利用者数 1,900名

### ●河原町の陽だまりの運営(4/6から6/23まで閉所)

年間利用者数 889名  
高齢者フリーパスの販売もしています。

## ボランティアセンターの運営

ボランティア活動の重要性を踏まえ、グループや団体への助成、活動の輪を広げるべく講座等を開催し、依頼に応じたボランティアコーディネートをしました。

- ・ボランティア活動に関する啓発、支援、情報提供 49件
- ・ボランティア講座(11名参加)
- ・ボランティア交流会[オンライン勉強会](44名参加)
- ・福祉体験学習チャレンジボランティア(中止)
- ・ボランティアグループ等への活動助成(12件)
- ・福祉教育の推進と体験グッズの貸出  
講師派遣・協力 7ヶ所 12回
- ・ボランティア保険・行事用保険の受付



## 移送サービス事業の展開

通常の交通機関を利用することが困難な高齢者・障がい者をもつ方を対象に福祉車両で医療機関や公共機関への移送サービスを行いました。

- ・登録会員数7名 年間利用件数67件
- ・移送ボランティアフォローアップ  
研修の実施(13名参加)、交流会の実施(12名参加)

## 会員・賛助会員の募集

- ・会員 94施設、団体、グループ、機関
- ・会費 1,592,792円
- ・賛助会員 4,261件
- ・賛助会費 6,235,880円

## 総合相談

日々寄せられる様々な相談に対応するため、「共通相談カード」による情報の共有化を図り、社協の組織を生かした相談対応に努めました。職員の相談対応能力向上のため、研修に積極的に参加しました。

- ・相談件数 1,332件

## 子育て支援

行政やボランティア団体など幅広い関係機関、団体、地域との協議を行い、地域で取り組む子育て支援を進めました。

- ・保健福祉センター、子育て関係機関等と協働し  
情報提供(おこさまっぷ編集)
- ・プラザ祭りの開催(中止)
- ・みんなで子育てフェアさいわい共催
- ・地区社協で実施する子育て支援事業の助成

## 高齢者福祉事業

- ・川崎市高齢者外出支援乗車事業  
(高齢者フリーパスの発行)  
さいわい健康福祉プラザ 2,476枚  
小倉の駅舎陽だまり 1,244枚  
河原町の陽だまり 614枚
- ・高齢者ふれあい活動の支援  
(会食、配食、ミニデイサービス事業)

## 障害者福祉事業

- ・精神保健福祉講座の共催(中止)
- ・地域リハビリ、ミニデイケアへの支援
- ・車椅子の貸出(79件)

## 老人いこいの家の管理運営

総合相談窓口にて、情報提供や助言に努めました。また施設の安全管理に重点を置き、不良箇所の整備に努めました。

- ・老人いこいの家の運営(区内6か所)  
年間利用者数27,444名(4・5月休館)
- ・教養講座、入浴事業の実施
- ・「いこいの家まつり」の開催(作品展として実施)

## 広報啓発事業

- ・広報紙「幸区社会福祉」の発行(新型コロナウイルス感染症の影響により年3回発行、回覧または全戸配付)
- ・幸区社協通信の発行(毎月会員向け)
- ・幸区社会福祉大会の開催(中止)
- ・区民祭への参加、協力(区民祭中止)
- ・ホームページの公開・運営

## さいわい健康福祉プラザ(老人福祉センター)の運営

高齢者の健康増進や教養の向上、レクリエーション等の機会を提供するとともに、各種相談にも応じ、毎日の生活を豊かに過ごせるよう地域や高齢者を結ぶコミュニティ施設となるよう運営に努めました。

新規登録者数 55名

年間利用者数 7,820名(4・5月休館)

- ・健康相談、生活相談の実施
- ・各種講座の開催
- ・ポッチャ体験会等行事の開催

- ・相談件数(初回) 65件
- ・相談件数(継続) 1,519件

## 幸区民生委員・児童委員協議会事務局

- ・各種会議、研修会の実施

## 神奈川県共同募金会幸区支会事務局

- ・共同募金運動の実施

## 川崎市あんしんセンター事業

援助が必要な高齢者や障害者が、地域の中で自立した生活を送ることができるよう、関係機関と密に連携を図りながら事業を実施しました。

- ・「幸区あんしんセンター」の設置
- ・日常的金銭管理サービス利用者数 50名
- ・書類等預かりサービス利用者数 11名

## その他受託事業

- ・福祉パルさいわいの運営(貸室停止期間あり)  
研修室、ボランティアコーナーの年間利用者数 1,940名
- ・生活福祉資金の貸付  
貸付決定件数 15件  
特例貸付決定件数 1,993件

# 令和2年度 決算報告

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日

(単位：円)

収入合計	82,950,907
会費収入(会費・賛助会費)	7,849,672
寄附金収入	220,551
経常経費補助金収入	3,614,040
事業収入	380,794
受取利息配当金収入	8,941
その他の収入	70,876,909
固定資産売却収入	0
前年度繰越額	0

(単位：円)

支出合計	55,849,431
幸区支部運営事業	7,806,023
調査研究、企画広報、連絡・調整事業	1,045,656
助成事業	4,141,000
地域福祉活動、在宅福祉活動、ボランティア活動振興事業	7,722,927
一般募金配分金事業	4,724,858
年末募金配分金事業	8,718,362
福祉パルさいわい運営事業、日常生活自立支援事業	279,000
生活福祉資金貸付事業	4,628,662
金品援護事業	29,791
老人いこいの家指定管理事業	8,558,217
さいわい健康福祉プラザ指定管理事業	8,194,935
次年度繰越額	27,101,476

## 貸借対照表

令和3年3月31日現在

勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末
<b>&lt;資産の部&gt;</b>		<b>&lt;負債の部&gt;</b>	
<b>流動資産</b>	33,703,905	<b>流動負債</b>	6,602,429
現金預金	30,161,846	事業未払金	1,875,490
事業未収金	2,226,280	預り金	1,081,620
貯蔵品	149,295	前受金	15,000
立替金	45,000	拠点区分間借入金	3,630,319
事業区分間貸付金	391,872	負債の部合計	6,602,429
拠点区分間貸付金	729,612	<b>&lt;純資産の部&gt;</b>	
<b>固定資産</b>	18,273,024	<b>その他の積立金</b>	18,234,485
その他の固定資産	18,273,024	幸区支部運用資金積立金	8,577,274
車輛運搬具	3	幸区支部緊急時対応積立金	9,657,211
器具及び備品	38,536	次期繰越活動増減差額	27,140,015
幸区支部運用資金積立資産	8,577,274	(うち当期活動増減差額)	27,140,872
幸区支部緊急時対応積立資産	9,657,211	純資産の部合計	45,374,500
資産の部合計	51,976,929	負債及び純資産の部合計	51,976,929

※令和2年4月1日に市社協と区社協が法人合併したため、前年度末との比較はできません。





# さいわい健康プラザ

## (2階・老人福祉センター) からのお知らせ



さいわい健康福祉プラザは、川崎市在住・60歳以上の方が、団体活動、お風呂、囲碁、将棋など、さまざまな活動のためにご利用いただける施設です。

**利用時間****月～土曜日 9:00～16:00**

(日・祝・年末年始は休館。なお、敬老の日は利用できます)

**電話****044-541-8000** ※ご利用に際しては、利用登録が必要になります。**健康保険証・運転免許証等及び緊急時の連絡先を用意の上、事前に2階受付でお手続きください。**

### 令和3年度 後期講座ご案内10月～

	講座名	内容	曜日・時間・教材費
1	<b>簡単な英語入門</b> 伊藤 壽夫先生 定員10名	中学1・2年生程度の英語を読んで理解するとともに、書けるようにもなれるよう一緒に勉強しましょう！ ①10/7 ②10/21 ③11/4 ④11/18 ⑤12/2 ⑥12/16 ⑦1/6 ⑧1/20 ⑨2/3 ⑩2/17 (予備日：3/3)	木曜日 10:00～11:30 1,440円 (資料・テキスト代)
2	<b>光と音の小物作り</b> 川村 雅子先生 定員5名	ランプ(光)やメロディ(音)のパーツと、100均などの身近な材料を使って楽しく小物作りましょう。 ①10/8 ②11/19 ③12/17 ④1/21 ⑤2/18 (予備日：3/18)	金曜日 13:30～15:30 1,500円 (材料・テキスト代)
3	<b>「伊勢物語」を読む。</b> 中村 ひろ子先生 定員20名	『伊勢物語』は「むかし男ありけり」ではじまる在原業平を主人公とする歌物語。 業平の一代記である本書は源氏物語をはじめ、後世の文学に大きな影響を与えている。 伊勢物語の背景を探りながら、平安時代の物語を楽しんでみましょう。 ※前期講座と同じ内容です。 ①10/13 ②10/27 ③11/10 ④11/24 ⑤12/8 ⑥12/22 ⑦1/12 ⑧1/26 ⑨2/9 ⑩2/16 (予備日：3/2)	水曜日 13:30～15:30 1,092円 (資料・テキスト代)
4	<b>ストレッチ健康体操</b> 中村 博子先生 各定員20名	無理をせず楽しく体操しましょう。 そして体力づくり・健康づくり・仲間づくりをしましょう。 A日程 ①10/6 ②10/20 ③11/17 ④12/1 ⑤12/15 B日程 ①10/13 ②10/27 ③11/10 ④11/24 ⑤12/8	水曜日 10:00～11:30 無料
5	<b>リフレッシュ体操</b> 清水 泰平先生 各定員20名	柔道整復師の先生が指導していただきます。ストレッチや筋力強化等、気持ちよく体を動かし、楽しみながら体力作りを目指しましょう。 A ①10/5 ②10/19 ③11/2 ④11/16 ⑤12/7 B ①10/12 ②10/26 ③11/9 ④11/30 ⑤12/14	火曜日 13:15～14:15 無料

6	<p><b>はじめてのスマホ・タブレット講座</b>          生き生きクラブ          定員20名</p>	<p>スマートフォンやタブレットとはどういうものかという説明から入る全くの初級者向け講座です。電源ボタンの入れ方から学んでいきます。          ※スマートフォン等がない方でも受講はできますが、操作方法の説明がありますのでご了承の上お申し込み下さい。          ①10/14 ②11/11 ③12/9 ④1/13 ⑤2/10          ⑥3/10</p>	<p>木曜日          13:30~15:30          無料</p>
7	<p><b>そこが知りたい！スマホ・タブレット講座</b>          生き生きクラブ          定員20名</p>	<p>スマホ・タブレットの知識はあるが、分からないところがある方を対象に、毎回テーマを決めて実施します。          ①10/28 ②11/25 ③12/23 ④1/27 ⑤2/24          ⑥3/24</p>	<p>木曜日          13:30~15:30          無料</p>

※材料費等に含まれるもの以外に、ご自身でお持ちいただくものがあります。  
 講座の受講を希望される方は、下記の方法でお申し込み下さい。

**【申込期間】 令和3年9月1日(水)~10日(金)**  
**9:00~16:00** (日曜日・祝日は休館)

**【応募資格】** 市内在住の60歳以上の方

**【日 程】 令和3年10月~令和4年3月** ※順次開講

**【費 用】** 教材費、材料費は実費です。  
 開講日に一括で集金します。(納入後は返金しません。)

**【申込場所】** さいわい健康福祉プラザ2階受付(老人福祉センター)

**【申込方法】**

- ・窓口で直接お申込みください。(電話・FAXでの申込不可)
- ・「申込書(老人福祉センターで配布)」に必要事項を記入し提出してください。  
結果通知用の63円の郵便はがきをお持ちください。(※裏面が無地のものに限る。)  
 郵便はがきの表に、住所・氏名を記入してください。  
※消せるボールペンは絶対に使用しないでください。  
**(裏面には何も記入しないでください。)**

**※定員を超えた場合、抽選となります。(先着順ではありません)**

**【その他】**

- ・プラザ主催の講座の受講歴を考慮して優先順位を決めます。
- ・過去の受講に際し、正当な理由なく取りやめ・欠席がある場合は、抽選に反映させるか、又は受講をお断りする場合があります。
- ・講座の講師が指導する団体に所属する方は、優先順位が下がる場合があります。
- ・**全日程参加可能な講座をお申し込み下さい。**
- ・当落結果は郵便はがきにて通知いたします。
- ・今後の感染者の発生状況により、日程の変更や中止となる場合もありますので、ご了承下さい。





# 10月1日から 赤い羽根共同募金が始まります



毎年全国一斉にスタートする赤い羽根共同募金運動は、社会福祉法に定められた公的な募金運動であり、10月1日から行われます。

赤い羽根共同募金は「計画募金」とも言われ、あらかじめ神奈川県内の子どもたちや高齢者、障がいがある方を支えるための福祉施設や団体及び社会福祉協議会などから配分の申請を受け、それに必要な総額(目標額)を定めて募金活動を行っています。

集められた募金は、福祉活動を行う団体への助成や福祉施設の送迎車両などに配分されます。また、大規模な災害が起こった際の備えとなる「災害等準備金」として、一部が積み立てられています。

「おたがいさま」の気持ちでつなぐ共同募金運動に、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 寄付金が分配されるまで



民間福祉団体からの配分申請を受け付けます。

4月中旬～6月末



募金期間中、各方面へ使途計画を公表して、寄付金を募集します。

10月1日～



配分委員会で配分申請事業の内容を審査します。委員18名が分担して配分申請施設の実地調査も行います。

11月～翌年2月末



理事会・評議員会で配分を決定します。理事・評議員は地域の代表・各界の代表で構成されています。

3月中旬

戸別募金や街頭募金、法人募金、校内募金、イベント募金、職域募金などで募金をお願いします。

申請した団体が、集めた募金をどのような事業に使おうとしているか、地域の代表者等で確認し、話し合い許可するかを決めます。



配分決定を受けた福祉団体による、さまざまな福祉活動が展開されます。

4月～



赤い羽根共同募金印相期間に限り、川崎フロンターレとコラボレーションしたピンバッジを取り扱っています。数に限りがありますので、下記までお問い合わせください。地域の皆様の温かいご協力をお願いします。



共同募金PR大使  
野毛山動物園の  
グレイシーマウマ「ココロ」

2021川崎フロンターレ  
コラボデザイン

### 令和2年度募金実績

赤い羽根共同募金 12,953,081円  
年末たすけあい募金 8,474,513円

### 問合せ

神奈川県共同募金会川崎市幸区支会(幸区社会福祉協議会内) 電話:556-5500



## 《 年末たすけあい運動「慰問金」配分の申請に関するお知らせ 》

毎年12月1日～31日にご協力いただいております「年末たすけあい運動」の募金は、福祉ニーズを持つ世帯への年末慰問金として、民生委員を通して配分されます。要件に該当し、慰問金の配分を希望される方は、**10月29日必着**で申請をしてください。

※10月より郵便の配達状況が変更となりますので、余裕をもってご投函ください。

対 象 世 帯	令和3年9月1日現在、次の(1)～(4)いずれかの項目に該当するご本人が非課税であり、かつ幸区在住である世帯。 (1)身体障害者手帳1・2級の方がいる世帯 (2)療育手帳Aの方がいる世帯 (3)精神障害者保健福祉手帳1・2級の方がいる世帯 (4)要介護認定4・5の方がいる世帯 ※年末慰問金は、世帯に対して配分します。 ※生活保護受給世帯、施設・グループホーム等で生活されている方、長期入院されている方は対象外となります。
申 請 締 切	郵送の場合は、令和3年10月29日(金)必着 持込の場合は、令和3年10月30日(土)まで
申 請 方 法	所定の申請書に必要事項を記入し、証明書類を添付の上、申請先へ直接または郵送。
申請書配布場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>●幸区社会福祉協議会(さいわい健康福祉プラザ内)</li> <li>●幸区役所保健福祉センター2階(高齢・障害課)</li> <li>●日吉出張所</li> <li>●幸区内老人いこいの家</li> <li>●小倉の駅舎 陽だまり</li> <li>●塚越の陽だまり</li> <li>●河原町の陽だまり</li> </ul> ※なお、申請書は幸区社協ホームページからもダウンロードできます。
慰問金配分方法	令和3年12月下旬、民生委員児童委員が個別に配付。
個人情報の取扱い	申請者の個人情報は、当事業のみに使用し適正に取扱います。
申請先・問合せ先	<b>川崎市幸区社会福祉協議会 地域課</b> 〒212-0023 川崎市幸区戸手本町1-11-5 電話：556-5500 FAX：556-5577

## 赤い羽根共同募金と年末たすけあい募金の配分先

令和2年度“共同募金”運動では、神奈川県全体で1,142,134,902円の募金実績をあげることができました。

神奈川県共同募金会では3月に配分委員会を開き、県下の社会福祉施設・団体等への配分額を決定しました。このうち、幸区内の施設・団体等への配分は次のとおりです。



募金種別	施設・団体名	配分内容	配分額
赤い羽根	(特)家事介護ワーカーズ・コレクティブメロディー	在宅福祉サービスの実施に係る事業費	300,000円
	幸ワーカーズ・コレクティブあやとり	在宅福祉サービスの実施に係る事業費	300,000円
	らら・むーぶ幸	在宅福祉サービスの実施に係る事業費	100,000円
	川崎市幸区社会福祉協議会	地域福祉事業費	5,750,924円
年末たすけあい	川崎市幸区社会福祉協議会	年末慰問金配分・地域福祉事業費	8,474,513円
配 分 額 合 計			14,925,437円

# 外に飛び出そう！ みんな子育てフェアさいわい

# スタンプラリー

開催期間 10月9日～10月31日

地域の方々とふれあい、幸区の魅力や楽しい情報を発見しよう！  
地域子育て支援センターやこども文化センター、公園等をまわってキーワード  
やクイズを入力し、スタンプを集めよう。  
お友達、家族の人と楽しみながら参加してくださいね！



## 祭 フラサ祭り 祭

例年幸区民祭と同日開催でしたが、今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため「展示会」を行うことになりました。大人も子どもも是非お立ち寄りください！

- **展示期間** 10月29日（金）9:00～16:00  
10月30日（土）9:00～15:00
- **場 所** 福祉パル1階

- ご来場の際はマスク着用をお願いいたします。
- 体調が悪い時は、ご来場はお控えください。

《昨年度は主催3団体による展示を行いました。その時の様子を掲載します》



## 幸区保護司会更生保護サポートセンターがオープンしました

幸区保護司会は今年4月、保護司又は保護司会が地域での更生保護活動の拠点とするために「幸区保護司会更生保護サポートセンター」がオープンしました。場所は川崎市さいわい健康福祉プラザ1階です。市内では川崎区、中原区に次いで3か所目の開設となります。

サポートセンターの主な目的は、保護観察処遇活動の支援、地域の関係機関・団体とのネットワークを活用した犯罪・非行防止の活動、地域への更生保護活動に関する情報の提供、相談などです。学校、児童相談所、福祉事務所、社会福祉協議会、警察、協力雇用主等と連携する拠点ともなります。

## 川崎市幸区社会福祉大会中止のお知らせ

令和3年9月22日に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大への十分な予防対策をとることが難しいため、今年度の開催を中止することといたしました。

例年大会で行っていた地域福祉活動功労者等への表彰状及び感謝状の伝達は別途行います。

## 寄附者報告(敬称略)

令和3年5月1日～令和3年6月30日

### ■寄附金

- ・杉野丘子
- ・東急リゾート&ステイ・石勝エクステリア共同事業体  
川崎生田緑地ゴルフ場
- ・匿名1件

### ■寄託品

- ・杉野丘子
- ・長張美鈴

